

# 款 3 民生費

## 項 1 社会福祉費

### 目 1 社会福祉総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,636,772,000 円	3,596,349,274 円		40,422,726 円

〔一般職給〕	75人	654,713,528 円	〔 国庫支出金 111,914,000 円 県支出金 2,948,000 円 その他特財 29,252,335 円 〕
〔再任用職給〕	1人	3,290,849 円	
〔嘱託職給〕	7人	19,939,101 円	

#### (同和課)

目的	一般施策での適切な対応及び自治会等の自立				
指標	自治会等への補助金額(平成 13 年度比)	目標	自治会 75%	実績	自治会 72% (14 年度 86%)
説明	同和対策委員会(2回)及び専門部会(4回)での実態調査結果を踏まえた審議を経て、平成 16 年 3 月に「今後の同和行政のあり方」について答申を受けました。今後、答申に基づき、一般施策によって地域住民の自立を促進し、補助金の段階的削減に努めます。				

〔委員報酬〕	477,900 円
同和対策委員会委員 24 人	
〔同和対策費補助金〕	3,407,908 円
〔三重県同和対策連絡協議会等負担金〕	25,000 円

#### (保健福祉課)

〔老人医療費助成事業〕	受給資格者数	1,089 人 (14 年度 1,309 人)	21,809,958 円 (県支出金 11,514,000 円)
〔乳幼児医療費助成事業〕	受給資格者数	10,528 人 (14 年度 10,433 人)	266,995,433 円 (県支出金 112,644,342 円)
〔心身障害者医療費助成事業〕	受給資格者数	6,193 人 (14 年度 5,752 人)	529,759,080 円 (県支出金 245,647,574 円)
〔一人親家庭等医療費助成事業〕	受給資格者数	5,127 人 (14 年度 5,056 人)	
	一人親家庭等医療費		98,696,494 円 (県支出金 50,785,303 円)
	福祉医療証明書料経費		42,060,510 円 (県支出金 18,162,400 円)

目的	不妊治療医療費助成事業 (新規事業)				
指標	受給者数	目標	100 人	実績	295 人 (15 年度から実施)
説明	不妊治療を行っている夫婦に対して経済的な負担軽減を図るため、不妊治療に係る医療費の一部を助成しました。				

## 〔不妊治療費〕

19,931,100 円

目的	地域福祉計画の策定				
指標	策定期限	目標	15 年度完了	実績	策定完了 (14 年度着手)
説明	市民・事業者・行政の役割分担と協働によって、地域福祉の推進を目指し、平成 14 年度から地域福祉計画の策定事業に着手し、市民アンケートの実施、市民公募委員が入った策定委員会での議論、市民説明会の開催などを経て、平成 16 年 3 月に策定を完了しました。				

## 〔地域福祉計画策定事業費〕

2,662,281 円

〔民生委員・児童委員協議会連合会補助金〕 活動者数 525 人(14 年度 525 人) 24,102,000 円

〔保護司会補助金〕 活動者数 106 人(14 年度 104 人) 1,580,000 円

〔医師会等との連携〕 活動者数 835 人(14 年度 849 人)

福祉医療協力金四日市医師会補助金	15,200,000 円
福祉医療協力金四日市歯科医師会補助金	4,800,000 円
福祉医療協力金四日市薬剤師会補助金	1,008,000 円

〔更生保護女性の会補助金〕 活動者数 1,978 人(14 年度 1,900 人) 258,000 円

経常補助 108,000 円

中部更生保護女性の集い補助金 150,000 円

目的	市社協活動支援				
指標	ボランティア(団体・個人)の活動回数(コーディネート数)	目標	170 件	実績	338 件 (14 年度 165 件)
説明	・地域福祉の推進を図るため社会福祉協議会の活動を支援しました。 ・判断能力が十分でない痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者などの権利を擁護し、地域での自立した生活を支援しました。				

## 〔社会福祉協議会運営費補助金〕

119,592,232 円

- ・社会福祉協議会運営費 100,066,949 円
- ・市民啓発事業費 2,240,000 円
- ・ふれあいのまちづくり事業費 8,852,283 円
- ・福祉ボランティアのまちづくり事業費 2,760,000 円
- ・振興基金補填事業費 5,673,000 円

## 〔権利擁護事業費補助金〕

290,500 円

## 〔社会福祉事業振興基金交付金〕

187,000 円 (その他特財 44,284 円)

目的	シルバー人材センター活動支援				
指標	会員の就業率	目標	75%	実績	80.6% (14 年度 74%)
説明	高齢者の就労の場の提供を図り、生きがいと社会参加を促し福祉の増進に資するための活動に助成を行いました。				

〔シルバー人材センター運営費補助金〕 16,100,000 円

〔全国シルバー人材センター協会等負担金〕 100,000 円

〔特別障害者手当等の支給〕 受給者数 469 人(14 年度 460 人)

特別障害者手当等運営対策経費 240,120 円

特別障害者手当等扶助費 116,528,440 円 (国庫支出金 87,142,380 円)

〔重症心身障害者手当の支給〕 受給者数 3,795 人(14 年度 3,618 人)

重症心身障害者手当 111,254,000 円

〔在日外国人福祉給付金の支給〕 受給者数 58 人(14 年度 65 人)

在日外国人福祉給付金 3,610,000 円

## その他経費

〔四日市傷痍軍人会補助金〕	会員数 209人(14年度209人)	712,000円
〔三重県原爆被災者の会補助金〕	会員数 107人(14年度106人)	93,000円
〔遺族対策費補助金〕	会員数 2,170人(14年度2,170人)	1,440,000円
〔社会福祉一般事業費〕		20,698,214円
〔県土地開発公社所有地買戻し事業費〕		82,552,843円
〔保健福祉総合システム運営費〕		14,410,525円 (国庫支出金 1,719,000円)
〔社会福祉事業振興基金積立金〕		4,887,497円 (その他特財 4,887,497円)
民間社会福祉事業		
(昭和51年3月設置 本年度末現在高 民間社会福祉事業積立金 381,058,239円)		
〔老人保健医療特別会計繰出金〕		1,180,589,000円

## (障害福祉課)

目的	雇用・就労の促進				
指標	市内の授産施設・小規模作業所数 (身体・知的・精神)	目標	19施設	実績	19施設 (14年度17施設)
説明	一般就労の促進を目的とする通勤寮や福祉的就労の場である小規模作業所・通所授産施設等の建設費補助を行い、施設の整備促進を図りました。				

### 〔民間社会福祉施設等整備助成事業費〕

- ・心身障害者小規模作業所建設費補助金 17,314,000円 (県支出金 6,835,000円)

施設名	実施額	備考
日永福祉作業所(単年度)	17,314,000	

- ・知的障害者通所授産施設建設費補助金 2,055,710円

施設名	実施額	備考
かすみヶ浦ブルーミングハウス	984,500	債務負担行為限度額のうち本年度分
わかたけ萩の里	1,071,210	〃

- ・知的障害者通勤寮建設費補助金 920,000円

施設名	実施額	備考
通勤寮ブルーミング	920,000	債務負担行為限度額のうち本年度分

目的	社会参加の場の整備・充実				
指標	市内のデイサービス実施施設数 (身体・知的)	目標	27施設	実績	28施設 (14年度26施設)
説明	視覚障害者福祉センターの運営費補助、日中活動の場である通所更生施設やデイサービス施設の建設費補助を行うことにより、社会参加の場の整備・充実に努めました。				

### 〔社会福祉協議会運営費補助金〕

- ・視覚障害者福祉センター運営費 3,207,117円

### 〔民間社会福祉施設等整備助成事業費〕

- ・知的障害者更生施設建設費補助金 975,947円

施設名	実施額	備考
サクラノ園	975,947	債務負担行為限度額のうち本年度分

- ・知的障害者デイサービス施設建設費補助金 983,400円

施設名	実施額	備考
清和デイサービスセンター	983,400	債務負担行為限度額のうち本年度分

目的	施設福祉サービスの充実				
指標	市内の入所施設数	目標	6施設	実績	6施設

(身体・知的・精神)			(14年度6施設)
------------	--	--	-----------

〔民間社会福祉施設等整備助成事業費〕

・知的障害者更生施設建設費補助金 6,044,847 円

施設名	実施額	備考
清和苑	2,750,000	債務負担行為限度額のうち本年度分
聖母の家(増築分)	907,900	〃
垂坂山ブルーミングハウス	2,386,947	〃

目的	支援費制度の推進				
指標	居宅生活支援・施設支援サービス支給決定者数	目標	1,050人	実績	1,138人 (14年度790人)
説明	15年度から導入された支援費制度の円滑な推進(新規に知的障害児・者短期入所事業も開始)と利用者本位の制度充実に向けて取り組みました。				

〔支援費制度事務費〕 247,128 円 (国庫支出金 247,128 円)

目的	障害者施策の総合的・計画的推進				
指標	会議開催回数(障害者施策推進協議会、精神障害者連絡調整会議)	目標	8回	実績	8回 (14年度7回)
説明	障害者施策推進協議会及び精神障害者連絡調整会議を開催し、関係団体や関係機関との連絡調整を図るとともに、施策推進協議会では、障害者施策について協議し、新たな第2次障害者計画を策定しました。				

〔四日市市障害者施策推進協議会経費〕 372,100 円  
委員報償金、手話通訳謝礼等

### その他経費

〔障害者サービス調整事業費〕 189,930 円  
 〔各種障害者大会経費補助金〕 450,000 円  
 ・第63回三重県視覚障害者大会  
 ・第36回手をつなぐ育成会東海北陸大会  
 〔超低床ノンステップバス導入事業費補助金〕 3,645,000 円  
 購入費補助 2台分(三重交通株、三岐鉄道株)  
 〔三重県心身障害者扶養共済制度加入者扶助金〕 576,260 円  
 加入者数 171人 補助対象者数 17人  
 〔負担金〕保健師2人 市町村保健師協議会会費、研修費 22,524 円

### (介護・高齢福祉課)

〔民間社会福祉施設等整備助成事業費〕 107,400,074 円

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設(老人保健施設)、デイサービスセンター、軽費老人ホーム等の建設費補助を債務負担行為に基づき行いました。

・特別養護老人ホーム建設費補助金 35,732,498 円

施設名	実施額	備考
小山田特別養護老人ホーム(増築)	2,694,700	債務負担行為限度額のうち本年度分
特別養護老人ホームヴィラ四日市	3,224,894	〃
第二小山田特別養護老人ホーム(増築)	1,684,200	〃
特別養護老人ホーム陽光苑	2,259,600	〃
特別養護老人ホーム陽光苑(増築)	1,549,947	〃
特別養護老人ホーム英水苑	4,145,157	〃

特別養護老人ホームよっかいち諧朋苑	4,814,000	〃
特別養護老人ホームヴィラ四日市(増築)	1,768,000	〃
小山田特別養護老人ホーム(大規模隣)	971,000	〃
特別養護老人ホーム南部陽光苑	5,293,000	〃
かんざき特別養護老人ホーム	5,195,000	〃
小山田特別養護老人ホーム(大部屋解消・ショート増築)	2,133,000	〃

・老人デイサービス施設建設費補助金 17,081,000 円

施設名	実施額	備考
英水苑デイサービスセンター	941,000	債務負担行為限度額のうち本年度分
四郷デイサービスセンター	1,091,000	〃
YMCAデイサービスセンター	1,276,000	〃
よっかいち諧朋苑デイサービスセンター	994,000	〃
みなとデイサービスセンター	1,148,000	〃
富田浜デイサービスセンター	969,000	〃
南部陽光苑デイサービスセンター	961,000	〃
ハピネスやさしデイサービスセンター	941,000	〃
川島デイサービスセンター	951,000	〃
うねめの里デイサービスセンター	972,000	〃
くぬぎの木デイサービスセンター	979,000	〃
日永英水苑デイサービスセンター	988,000	〃
かんざきデイサービスセンター	934,000	〃
富州原デイサービスセンター	994,000	〃
聖十字保々デイサービスセンター	1,025,000	〃
しおはまデイサービスセンター	939,000	〃
天カ須賀デイサービスセンター	978,000	〃

・老人保健施設建設費補助金 8,106,848 円

施設名	実施額	備考
小山田老人保健施設	3,831,850	債務負担行為限度額のうち本年度分
老人保健施設みえ川村老健	1,919,736	〃
老人保健施設ちゅうぶ	1,315,789	〃
富田浜老人保健施設	1,039,473	〃

・軽費老人ホーム建設費補助金 9,549,683 円

施設名	実施額	備考
小山田ケアハウス	1,950,63	債務負担行為限度額のうち本年度分
ケアハウス常磐	3,564,052	〃
グリーンライフ英水苑	4,035,000	〃

・地域交流ホーム建設費補助金 1,140,050 円

施設名	実施額	備考
小山田温泉地域交流ホーム	1,140,050	債務負担行為限度額のうち本年度分

・老人福祉施設建設費補助金 35,789,995 円

施設名	実施額	備考
老人福祉施設ユートピアハウス	35,789,995	債務負担行為限度額のうち本年度分

〔社会福祉協議会運営費補助金〕 16,804,965 円

・西南総合福祉センター運営費

〔社会福祉一般事業費〕 57,362 円

・ふれあいいきいきサロン活動事業費

### （児童福祉課）

〔社会福祉振興費〕 184,000 円

・母子福祉協力員活動助成費

〔負担金〕 544,000 円

・三重県同和保育研究協議会他

〔社会福祉事業振興基金積立金〕 1,399 円（その他特財 1,399 円）

・障害児福祉事業

（本年度未現在高 障害児福祉事業積立金 13,743,382 円）

### （保護課）

〔行旅病人同死亡人取扱扶助費〕 4 件 199,245 円（県支出金 199,245 円）

〔法外扶助費〕 3,184 件 29,148,930 円

・夏季見舞金 1,501 件 13,806,000 円

・歳末見舞金 1,588 件 13,026,000 円

・小中高校入学支度金 59 件 1,780,000 円

・就職支度金 11 件 220,000 円

・中1夏服購入費 24 件 186,680 円

・新生児分娩料差額 1 件 130,250 円

〔国民生活基礎調査等事業費〕 84,860 円（県支出金 81,285 円）

## 目2 身体障害者福祉費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
798,103,000 円	724,105,859 円		73,997,141 円

### 〔明許繰越〕

〔介護予防等拠点整備事業費〕

・障害者福祉センター赤外線補聴システム工事 3,339,000 円

障害者福祉センターに赤外線補聴システムを整備することにより、聴覚障害者の聞こえを保障し、その社会参加を支援しました。

目的	理解と交流の促進
----	----------

指標	参加者数 (障害者大会、ふれあい農園)	目標	1,600人	実績	1,280人 (14年度1,325人)
説明	障害や障害者に対する正しい理解と認識を深めるための交流・啓発活動を進めました。				

〔ふれあい農園運営費〕 参加680人 1,580,543円  
 〔障害者福祉推進事業費〕 480,000円  
 ・障害者大会 参加600人

目的	雇用・就労の促進(社会参加)				
指標	市内の授産施設・小規模作業所数	目標	1施設	実績	1施設 (14年度1施設)
説明	身体障害者通所授産施設あさけワークスの管理運営委託を行うとともに、授産施設等の製品を販売する福祉の店の運営支援を行うことにより、障害者の社会参加の意欲を高め、福祉の啓発活動を展開しました。				

〔あさけワークス管理運営費〕 48,233,593円〔 国庫支出金 16,434,105円 〕  
 社会福祉協議会へ管理運営委託 通所者数 18人 〔 その他特財 281,100円 〕  
 〔福祉の店運営費補助金〕 4,583,581円  
 延開店日数 605日、売上点数 10,169点 売上金額 3,780,740円

目的	社会参加活動の促進支援				
指標	移動支援事業登録者数	目標	1,087人	実績	1,050人 (14年度1,010人)
説明	外出時の介護支援、移動手段やコミュニケーション手段の確保を図り、障害者の社会参加活動の促進のための施策を実施しました。				

〔福祉環境整備事業費〕 1,303,050円  
 点字ブロック敷設整備事業等  
 〔ガイドヘルパー派遣事業費〕 5,271,970円〔 国庫支出金 2,541,000円 〕  
 派遣対象者数 53人 派遣時間 4,653時間 〔 県支出金 1,288,000円 〕  
 〔手話通訳者派遣事業費〕 3,701,675円 (県支出金 2,611,000円)  
 派遣依頼件数 415件 派遣延人数 532人  
 〔心身障害者タクシー料金助成事業扶助費〕 61,501,420円  
 630円の乗車券を年72枚交付 延べ96,588件  
 〔重度身体障害者移動支援事業費補助金〕 9,100,000円 (県支出金 800,000円)  
 利用者数 9,765人 運行回数 5,265回  
 リフトタクシーを運行するフットワークエクスプレス(株)へ運行経費を補助  
 〔自動車燃料費用助成事業扶助費〕 12,898,155円  
 延べ5,501件  
 〔自動車改造給付費〕 1,014,355円 (県支出金 533,000円)  
 1件当たり100,000円限度 11件分  
 〔自動車操作訓練給付費〕 400,000円 (県支出金 200,000円)  
 運転免許取得費の助成 1件当たり100,000円限度 4件分

目的	社会参加の場の整備・充実				
指標	市内のデイサービス実施施設数	目標	26施設	実績	27施設 (14年度25施設)
説明	障害者福祉センターの管理運営委託を行うとともに、介護保険通所介護事業所の利用促進(2か所増)により身体障害者デイサービス事業の充実を図ったほか、スポーツ活動支援等により社会参加の機会の拡大に努めました。				

〔障害者福祉センター管理運営委託費〕 43,876,378円〔 国庫支出金 1,205,000円 〕  
 社会福祉協議会へ管理運営委託 〔 県支出金 1,032,000円 〕  
 〔障害者介護保険施設等利用事業費〕 36,919,240円〔 国庫支出金 22,904,000円 〕  
 療護施設2か所、介護保険通所介護事業所24か所 〔 県支出金 11,452,000円 〕

デイサービス 3,228 回、訪問入浴 805 回、訪問給食 10,625 回  
 〔身体障害者スポーツ振興事業費補助金〕 120,000 円 (県支出金 80,000 円)  
 身体障害者スポ・レク大会補助金

目的	在宅福祉サービス等の充実				
指標	ホームヘルプサービス利用者数	目標	95 人	実績	89 人 (14 年度 93 人)
説明	ホームヘルパーを自宅に派遣し、身体介護や家事援助を行うとともに、在宅の自立生活を支援するために相談機能や在宅支援サービス、福祉機器等の施策の充実を図り、また、情報提供に努めました。				

〔ホームヘルプサービス事業費〕 55,783,040 円 (国庫支出金 26,884,000 円  
 派遣時間数 19,833 時間 (県支出金 13,631,000 円)  
 〔在宅重度身体障害者短期入所事業費〕 6,279,400 円 (国庫支出金 3,025,000 円  
 利用日数 784 日、利用者数 36 人 (県支出金 1,512,000 円)  
 〔福祉電話貸与事業費〕 445,085 円  
 基本料金を負担 19 台分  
 〔緊急通報装置貸与事業費〕 3 台 115,710 円  
 〔福祉機器購入費補助金〕 602,840 円  
 補助件数 15 件 エアーパット 4 件、点字出版物 6 件、パルスオキシメータ 5 件等  
 〔障害者生活支援センター事業費〕 6,750,000 円 (その他特財 1,296,000 円)  
 在宅の障害者に在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援等を行う生活支援センター事業を社会福祉法人青山里会に委託実施しました。  
 〔身体障害者社会参加促進事業〕  
 情報機器指導援助事業費 288,750 円 (県支出金 288,750 円)  
 外出の困難な在宅重度障害者を対象に、パソコン操作方法の訪問指導を行いました。  
 〔日常生活用具給付費〕 25,471,929 円 (県支出金 7,278,000 円)  
 給付件数 320 件  
 入浴補助用具 17 件、特殊寝台 10 件、聴覚障害者用通信装置 74 件等  
 〔補装具交付・修理費扶助費〕 50,166,095 円 (国庫支出金 25,012,944 円)  
 交付件数 2,316 件 (車いす 46、補聴器 119 等)  
 修理件数 178 件 計 2,494 件  
 〔福祉住宅相談室経費〕 121,414 円  
 〔点字・録音広報委託料〕 1,046,000 円 (県支出金 697,000 円)

目的	生活環境の整備				
指標	住宅改造費補助件数	目標	18 件	実績	16 件 (14 年度 13 件)
説明	在宅の重度肢体障害者に住宅改造経費の補助を行い、地域における自立生活の場である自宅の住環境の整備を促進しました。				

〔在宅重度身体障害者住宅改造費補助金〕 5,126,000 円 (県支出金 964,500 円)

目的	雇用・就労の促進 (在宅福祉)				
指標	はり・きゅう・マッサージ利用券の使用枚数	目標	16,400 枚	実績	14,300 枚 (14 年度 15,014 枚)
説明	視覚障害者の行うはり・きゅう・マッサージ業 (三療) の振興を目的とする利用料金助成事業を実施し、その就労を支援しました。				

〔はり・きゅう・マッサージ給付事業費補助金〕 14,424,215 円  
 1 枚当たり 1,000 円補助

目的	保健・医療の充実				
指標	更生医療利用者数	目標	180 人	実績	240 人



				(14年度 156人)
説明	入院・通院治療にかかる医療費給付を行い、障害の軽減を図りました。			
	〔更生医療給付費〕 30,689,796円 (国庫支出金 17,188,731円)			
	レセプト枚数 642枚(心臓 349枚、腎臓 189枚、その他 104枚)			

目的	施設福祉サービスの充実			
指標	市内の入所施設定員数	目標	160人	実績 160人 (14年度 160人)
	〔更生援護施設事務事業費〕 277,564,710円 (国庫支出金 129,032,628円)			

#### 通所施設の利用状況

施設名	前年度末 入所者数	入所	退所	本年度末 入所者数	支援費(円)
三重県身体障害者総合福祉センター通所	0	1		1	1,085,300
名古屋市総合リハビリテーションセンター	1		1	0	468,510
小山田苑通所	1			1	1,701,700
エビノ園通所	4			4	7,288,600
菰野聖十字の家通所	1	1		2	3,639,300
わだちコンピュータハウス	1			1	1,562,780
第2八野ワーク通所	2			2	3,053,420
合計	10	2	1	11	18,799,610

#### 入所施設の利用状況

施設名	前年度末 入所者数	入所	退所	本年度末 入所者数	支援費(円)
小山田苑	20	1		21	84,556,900
エビノ園	24		1	23	88,660,400
菰野聖十字の家	8			8	28,791,000
三雲カトリックの家	6	1		7	26,794,400
ケアホーム熊南	2		1	1	3,626,000
三重県身体障害者総合福祉センター	4	3		7	12,246,500
八野ワーク入所	4		1	3	8,245,750
東京都清瀬園	2		1	1	2,631,050
はなの里	1			1	3,213,100
合計	71	5	4	72	258,765,100

〔進行性筋萎縮症者措置費〕 13,524,012円 (国庫支出金 7,101,000円)  
国立療養所鈴鹿病院への措置 4人

### 目3 知的障害者福祉費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,158,884,000円	1,069,006,040円		89,877,960円

目的	雇用・就労の促進(社会参加)			
指標	市内の授産施設・小規模作業所数	目標	13施設	実績 13施設 (14年度 11施設)

説明	知的障害者通所授産施設共栄作業所の管理運営委託や心身障害者小規模作業所等への運営費補助・通所費助成を行うとともに、新たな2施設（日永福祉作業所、らふかっと）の創設を支援し、日中活動・就労の場の充実に努めました。
----	---

〔共栄作業所管理運営委託費〕	70,744,422 円	〔国庫支出金 34,302,000 円〕 〔その他特財 291,500 円〕
社会福祉協議会へ管理運営委託 定員 37 人 通所者数 延べ 407 人		
〔心身障害者小規模授産事業運営費補助金〕	59,766,000 円	〔県支出金 19,047,000 円〕 〔その他特財 2,135,000 円〕

施設名	実施額（円）	延べ通所者数
みはま作業所	8,227,000	122 人
富州原授産所	13,923,000	320 人
生活倶楽部きりん	7,985,000	111 人
尾上授産所	12,333,000	243 人
みどりの家日永	8,022,000	119 人
ケアサロンぬくもり	6,690,000	108 人
日永福祉作業所	2,586,000	31 人

（11月1日開所）

〔心身障害者小規模授産施設等通所費扶助費〕	7,442,159 円
通所費助成件数	539 件
〔知的障害者小規模通所授産施設運営費補助金〕	6,128,000 円 （県支出金 4,125,000 円）
らふかっと（10月1日開所） 延べ利用者数	60 人

目的	社会参加の場の整備・充実				
指標	市内のデイサービス実施施設数	目標	1 施設	実績	1 施設 (14 年度 1 施設)
説明	重度重複障害者（重症心身障害者）のための通所更生施設の運営費補助（サクラノ園）や管理運営委託（たんぼぼ）を行い、重度障害者の地域生活を支える通所施設の確保に努めました。				

〔知的障害者デイサービス事業費〕	10,327,610 円	（県支出金 8,229,000 円）
清和デイサービスセンター 利用者数延	49 人	
〔重度知的障害者通所更生施設運営費補助金〕	40,015,000 円	
サクラノ園に対する運営費助成 定員 30 人 通所者数 延べ	360 人	
〔心身障害者通所バス運行事業委託費〕	14,469,000 円	
たんぼぼへの送迎を委託 バス 2 台		
〔たんぼぼ管理運営委託費〕	101,606,828 円	（国庫支出金 34,595,350 円）
社会福祉協議会へ管理運営委託 定員 35 人 通所者数 延べ	420 人	

目的	在宅福祉サービス等の充実				
指標	ホームヘルプサービス利用者数	目標	35 人	実績	33 人 (14 年度 23 人)
説明	ホームヘルパーを自宅に派遣し、身体介護や家事援助を行うとともに、新たに知的障害者短期入所事業（ショートステイ）を開始し、地域における自立生活の支援を充実しました。				

〔ホームヘルプサービス事業費〕	8,964,830 円	〔国庫支出金 2,908,000 円〕 〔県支出金 1,890,000 円〕
派遣時間数 3,402 時間		
〔知的障害者短期入所事業費〕	12,356,430 円	〔国庫支出金 5,228,000 円〕 〔県支出金 2,614,000 円〕
わかたけ萩の里、清和苑、垂坂山ブルーミングハウスほか 利用日数 1,541 日、利用者数 82 人		

目的	自立生活の支援				
指標	グループホーム利用者数	目標	19 人	実績	20 人

				(14年度 18人)
説明	地域社会の中で自立し、安定した生活を営むことができるよう、グループホームや生活ホーム等の運営費の補助や運営委託を行いました。			
	〔地域生活援助事業費〕	19,410,700円	〔国庫支出金 8,438,000円〕	
	グループホーム等 11か所 20人		〔県支出金 4,219,000円〕	
	〔生活ホーム運営委託費〕	7,751,300円	〔県支出金 3,750,400円〕	
	松本ハウス 4人、富田ハウス 5人			

目的	雇用・就労の促進（在宅福祉）				
指標	職親利用者数	目標	3人	実績	3人 (14年度 3人)
説明	一般就労を促進するため、知的障害者職親への委託を行いました。				
	〔職親委託事業費〕	780,000円	〔国庫支出金 390,000円〕		

目的	施設福祉サービスの充実				
指標	市内の入所施設定員数	目標	160人	実績	160人 (14年度 160人)
	〔更生援護施設事務事業費〕	709,135,926円	〔国庫支出金 341,860,223円〕		
	通所施設の利用状況				

施設名	前年度末 入所者数	入所	退所	本年度末 入所者数	支援費（円）
清和ワークキャンパス	27	2		29	51,753,500
バンブーハウス	10		1	9	17,296,800
ライフ	5		1	4	9,639,300
かすみヶ浦ブルミグハウス	24	2	1	25	43,215,900
わかたけ萩の里	27	3	4	26	51,255,000
ワークセンターひのき	10			10	24,010,800
サクラノ園	26	4		30	55,764,200
わかたけ笹川の家	7		2	5	7,940,500
グリーンランド	7	5	1	11	21,171,800
すずかぜ	5			5	9,120,900
フェア・ワークス下野	5			5	12,033,600
合計	153	16	10	159	303,202,300

入所施設の利用状況

施設名	前年度末 入所者数	入所	退所	本年度末 入所者数	支援費（円）
和順寮	10	1		11	34,655,676
知的障害者センター（はばたき）	2	2	2	2	2,987,318
成峯寮	10			10	27,376,722
津長谷山学園	3			3	8,470,279
和順学園	3		1	2	6,795,491
あさけ学園	11			11	35,947,988
済美寮	2			2	5,046,229
長谷山寮	8			8	22,637,983
まもり苑	2			2	5,618,000
聖母の家	21			21	60,158,885
彦根学園	2			2	6,072,546
しらさぎ園	3			3	9,450,922
三重県いなば園	8			8	19,771,983

名古屋市希望荘	1			1	2,578,623
奈良県立大淀授産所	1			1	3,386,900
向陽園	1			1	2,996,776
垂坂山ブルーミングハウス	14	2	2	14	46,571,070
緑の丘	1	1		2	6,207,271
くわのみ	3			3	10,046,838
清和苑	22		1	21	68,530,085
れんげの里	3			3	10,285,499
通勤寮ブルーミング	8	2		10	9,125,100
通勤寮のぞみ荘	1			1	856,900
合 計	140	8	6	142	405,524,945

・ 診療報酬支払事務委託

408,681 円

#### 目 4 精神障害者福祉費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
47,467,000 円	43,385,081 円		4,081,919 円

目的	雇用・就労の促進（社会参加）				
指標	市内の授産施設・小規模作業所数	目標	5 施設	実績	5 施設 (14 年度 5 施設)
説明	精神障害者小規模授産施設（作業所）や小規模通所授産施設の運営費補助を行うとともに、施設への通所費を助成することにより就労の促進を図りました。				

〔精神障害者小規模授産施設運営費補助金〕 14,223,000 円（県支出金 5,846,000 円）

施 設 名	実 施 額（円）	延べ通所者数
コミュニティハウス・オレゴン	5,148,000	105 人
わかば共同作業所	9,075,000	187 人

〔精神障害者小規模通所授産事業運営費補助金〕 12,560,000 円（県支出金 8,249,000 円）

みのり工房 延べ利用者数 165 人

〔精神障害者小規模授産施設等通所費扶助費〕 886,485 円

通所費助成件数 70 件

目的	在宅福祉サービス等の充実				
指標	ホームヘルプサービス利用者数	目標	20 人	実績	21 人 (14 年度 16 人)
説明	地域における自立生活を支援するため、ホームヘルパーを自宅に派遣するとともに、短期入所事業（ショートステイ）利用を援助し、介護負担の軽減に努めました。				

〔ホームヘルプサービス事業費〕 3,104,000 円（県支出金 2,324,000 円）

派遣時間数 1,028.5 時間、スキルアップ講座の開催

〔短期入所事業費〕 113,120 円（県支出金 113,120 円）

生活訓練施設（スマイルハウス、あじさい） 3 人 利用日数 16 日

目的	自立生活の支援				
指標	グループホーム利用者数	目標	15 人	実績	15 人

				(14年度 10人)
説明	地域社会の中で自立し安定した生活を営むことができるよう、グループホームや生活ホームの運営費助成を行うとともに、精神障害者グループホーム 2 か所（ファミリーヒナガ A・B、4月1日）の開所を支援しました。			

〔精神障害者地域生活援助事業費〕 10,469,840 円 (県支出金 7,931,000 円)  
 グループホーム笹川、みどり荘、ファミリーヒナガ A・B 延利用者数 190人

目的	障害者施策の総合的・計画的推進				
指標	会議開催回数（障害者施策推進協議会・精神障害者連絡調整会議）	目標	8回	実績	8回 (14年度 7回)
説明	障害者施策推進協議会及び精神障害者連絡調整会議を開催し、各関係団体との連絡調整や障害者施策の計画等を協議するとともに、第2次障害者計画を策定しました。				

〔精神障害者連絡調整事業費〕 4回開催 57,150 円

## 目5 老人福祉費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
473,070,000 円	412,907,555 円		60,162,445 円

目的	高齢者の自立した生活を支援				
指標	要介護認定率	目標	15.3%以下	実績	15.1% (14年度 14.8%)
説明	65歳以上人口の要介護認定率は、15.1%であり、高齢者数の伸びに伴い、認定者数も増加しています。地域での在宅生活を支援するため、ひとり暮らし高齢者等を対象に訪問給食事業などの生活支援事業を行いました。				

〔老人福祉一般事業費〕 60,000 円  
 ・老人ホーム入所判定委員会経費 60,000 円  
 開催回数 7回

〔介護予防・生活支援事業費〕 165,901,077 円 (県支出金 84,256,000 円)  
 ・生活支援老人ホームヘルプサービス事業費 992,650 円  
 延派遣人数 167人  
 ・生活支援老人デイサービス事業費 1,442,100 円  
 延利用人数 76人  
 ・訪問給食事業費 85,832,600 円  
 延利用人数 13,529人  
 ・家族介護支援事業 64,497,600 円  
 おむつ支給事業 63,906,005 円  
 延利用人数 10,425人  
 家族介護ヘルパー受講支援事業 7人 35,000 円  
 徘徊高齢者支援サービス 5人 56,595 円  
 家族介護慰労事業 5人 500,000 円  
 ・福祉電話貸与事業費 13,136,127 円  
 緊急通報機能付き電話貸与事業  
 本年度末貸与台数 401台

〔在宅老人福祉事業費〕 138,789,930 円  
 ・日常生活用具給付等事業費 1,256,230 円 (県支出金 780,000 円)  
 延給付件数 786件  
 ・高齢者住宅改造費補助金 10,823,600 円 (県支出金 5,401,000 円)

本年度実績	49 件						
・在宅介護支援センター事業費		126,710,100 円	( 県支出金 94,963,000 円 )				
本年度末現在	24 カ所						
〔 老人福祉施設事務費事業費 〕		44,262,559 円	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>17,796,163 円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>8,670,233 円</td> </tr> </table>	国庫支出金	17,796,163 円	その他特財	8,670,233 円
国庫支出金	17,796,163 円						
その他特財	8,670,233 円						

養護老人ホームへの措置状況

施設名	前年度末 入所者数	入所 措置	退所措置	本年度末 入所者数	措置費(円)
(寿楽園)	(114)	(14)	(13)	(115)	(201,284,411)
みずほ寮	5	0	1	4	9,352,150
翠明院	8	1	0	9	19,455,995
高田慈光院	1	0	0	1	2,301,258
梨の木園	4	0	0	4	11,070,286
桑名市清風園	1	0	0	1	2,082,870
小計	19	1	1	19	44,262,559
計	133	15	14	134	245,546,970

目的	介護予防の実施				
指標	どれみリーダー養成講座開催回数	目標	4 回	実績	4 回 (14 年度 10 回)
説明	介護予防の取組として、誰にも親しみやすい音楽療法講座を市民対象に開催しました。その他、3 級ヘルパー養成講座を 2 カ所で開催しました。 また、高齢者が身近に集える場である、ふれあいいきいきサロンの設立について補助を行いました。				

〔 いきがい対策事業費 〕	9,198,091 円		
・ふれあいいきいきサロン設立補助事業	1,041,000 円		
・後期高齢者社会参加促進事業	8,157,091 円		
〔 福祉人材養成事業費 〕	978,882 円		
・福祉施設等保健福祉リーダー養成講座	178,882 円	( 県支出金	134,000 円 )
・福祉人材養成事業費	800,000 円		

目的	社会参加活動の支援				
指標	60 歳以上の老人クラブ加入率	目標	34%	実績	31% (14 年度 32%)
説明	健康、友愛、社会貢献を方針に社会参加活動を展開している老人クラブに対して、運営費補助を行いました。なお、高齢者の多様な生活様式を反映し、加入率は伸びませんでした。				

〔 老人福祉一般事業費 〕	25,870,720 円		
・敬老事業費	25,870,720 円		
敬老金の支給(100 歳)	1,100,000 円		
地区敬老行事への補助	24,700,320 円		
敬老訪問等	70,400 円		
〔 いきがい対策事業費 〕	16,269,400 円		
・老人社会参加活動育成事業 (27 地区クラブ、四日市市老人クラブ連合会)	1,621,400 円		
・老人クラブ運営費補助金(232 クラブ 21,270 人)	14,135,400 円	( 県支出金	6,951,000 円 )
・老人憩いの広場整備事業費補助金	512,600 円		

**その他経費**

〔 在宅老人福祉事業費 〕	10,934,166 円
---------------	--------------

- ・低所得者利用者負担対策事業費 271人 8,669,456円（県支出金 6,501,000円）
- ・社会福祉法人等施設利用者負担額等減免補助 245人 2,264,710円（県支出金 1,635,000円）
- 〔老人福祉一般事業〕 322,420円
- ・高齢者保健福祉計画等策定推進事業費

## 目6 国民年金費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,228,000円	9,422,080円		805,920円

地方分権一括法により市町村の印紙検認事務は廃止されましたが、第1号被保険者にかかる各種届出の受理等は法定受託事務として引き続き市町村で行うこととされており、市民の年金権確保のため年金制度の啓発活動、年金未加入者の加入支援を行いました。

- 〔国民年金事務費〕 9,359,130円（国庫支出金 9,359,130円）
- 〔負担金〕 62,950円（国庫支出金 62,950円）
- 資格関係届出書受付 7,848件
- 免除申請受付 6,899件
- 年金裁定請求等の受付 4,538件

### 国民年金の適用状況

区分	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	合計
年度末現在の被保険者数（人）	45,831	567	30,158	76,556

### 国民年金の給付状況

#### ア 拠出年金

区分	老齢年金	通産老齢年金	5年年金	老齢基礎年金	障害年金
受給者数（人）	5,336	3,507	232	33,995	184
年金額（円）	2,587,758,100	753,641,800	95,607,200	23,133,850,500	160,001,100

区分	障害基礎年金	母子（準母子）年金	遺児年金	寡婦年金	遺族基礎年金
受給者数（人）	1,148	0	0	97	557
年金額（円）	997,199,800	0	0	48,529,600	440,203,200

#### イ 福祉年金

区分	老齢福祉年金	障害基礎年金
受給者数（人）	157	1,857
年金額（円）	64,103,100	1,675,655,800

（注）障害基礎年金は、旧法による障害福祉年金及び無拠出分

## 目7 社会福祉施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
34,351,000 円	28,874,244 円		5,476,756 円

〔嘱託職給〕 2 人 6,353,598 円 ( 県支出金 2,226,000 円 )

目的	隣保事業の推進				
指標	隣保事業への参加者数	目標	8,200 人	実績	8,512 人 ( 14 年度 8,024 人 )
説明	同和問題解決に向けた啓発や交流、自立意識の高揚を図るため、市民会館等において、従来の各種教養講座や相談事業等の他、新たに連続参加型リーダー養成講座などの事業を実施しました。今後、平成 15 年 9 月に受けた隣保館運営審議会からの答申に基づき、「人権のまちづくり」の視点で隣保事業の充実に努めます。				

〔委員報酬〕 64,800 円  
 隣保館運営審議会委員 10 人  
 〔隣保館一般事業費〕 6,281,815 円 ( 県支出金 2,112,000 円 )  
 〔三重県隣保館連絡協議会負担金〕 276,000 円

目的	施設の円滑な移管及び施設管理				
指標	平成 13 年度所管施設の移管率(積算)	目標	35%	実績	29% ( 14 年度 23% )
説明	各地区公会所については、自治会等と話し合い地元移管を行いました。行政財産の所管換えが課題として残りました。				

〔社会福祉施設管理運営費〕 3,277,048 円 ( その他特財 43,600 円 )  
 〔地方改善施設整備事業費〕 8,185,889 円

## 目 8 老人福祉施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
118,949,000 円	111,193,147 円		7,755,853 円

目的	老人を養護するための入所施設及びショートステイ施設の適正管理				
指標	入所者数等	目標	月平均 119.5 人	実績	月平均 117.9 人 ( 14 年度平均 119.4 人 )
	ショートステイ 利用日数		年 間 780 日		年 間 582 日 ( 14 年度 755 日 )
説明	原則として 65 歳以上で低所得かつ心身の虚弱な老人が生活する養護老人ホームにおいて、入所者が健康で安心して暮らせるよう適正な施設の管理・運営に努めました。年度当初に身体介護、家事・生活援助の側面から入所者ごとの個別処遇方針を立て年間の処遇にあたりました。				

〔非常勤職員報酬〕 2,592,000 円  
 ・嘱託医師 1 人  
 〔寿楽園管理運営費〕 39,910,793 円  
 〔寿楽園入所者関係経費〕 11,492,578 円  
 〔寿楽園給食業務外部委託事業費〕 57,008,776 円  
 〔負担金〕三重県老人福祉施設協会等 189,000 円

〔 国庫支出金 30,910,793 円  
 県支出金 1,724,000 円  
 その他特財 23,844,705 円 〕



## 《入所者の状況》

## 《ショートステイ利用状況》

性別	前年度未入所者数	入所措置	退所措置	本年度未入所者数	年度	延人数	日数
男	37人	4人	5人	36人	13	72人	756日
女	82人	11人	9人	84人	14	47人	755日
計	119人	15人	14人	120人	15	48人	582日

## 目9 老人福祉センター費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,281,000円	66,481,999円		3,799,001円

目的	介護予防事業の実施				
指標	老人福祉センター等個人利用者数	目標	176,000人 (西南総合福祉センター・あさけプラザ含む)	実績	173,877人 (14年度 172,900人) (西南総合福祉センター・あさけプラザ含む)
説明	中央・西の2老人福祉センターの利用者数は114,521人であり、西南総合福祉センター及びあさけプラザを含む4センターの利用者数は173,877人でした。				

〔老人福祉センター管理運営費〕

64,217,149円

〔老人福祉センター整備事業費〕

2,264,850円

## 中央老人福祉センターの利用状況

性別	団体利用者数(人)	個人利用者数(人)	合計(人)
男	3,335	31,347	34,682
女	5,114	14,998	20,112
計	8,449	46,345	54,794

## 西老人福祉センターの利用状況

性別	団体利用者数(人)	個人利用者数(人)	合計(人)
男	527	33,548	34,075
女	1,946	23,706	25,652
計	2,473	57,254	59,727

## 目10 障害者体育施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,548,000円	4,300,908円		247,092円

目的	障害者のスポーツ活動等の振興				
指標	障害者体育センター利用者数	目標	5,000人	実績	5,158人

				(14年度 4,824人)
説明	障害者がスポーツを通じて機能の維持・健康の増進を図るとともに、相互の交流と理解を深めるための社会参加の場として、障害者体育センターの管理運営を行いました。			
	〔障害者体育施設管理運営費〕	4,195,908円		
	開館日数 301日、利用日数 255日			
	〔公共施設譲受費〕	105,000円		

項2 児童福祉費  
目1 児童福祉総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,232,099,423円	5,216,289,408円		15,810,015円

〔一般職給〕	350人	2,549,153,997円	( 国庫支出金 284,734,481円 県支出金 278,890,712円 その他特財 464,850,260円 )
〔嘱託職給〕	32人	106,199,691円	

(児童福祉課)

目的	子育て家庭への支援サービスの提供				
指標	あそぼう会実施施設数	目標	公立28園 私立17園	実績	公立28園、私立17園 (14年度公立28園、私立17園)
説明	育児の不安やストレスを抱える家庭が増加する中、保育所や子育て支援センターにおける支援活動を充実するとともに、関係機関や地域が未就園児童等の情報を共有し、支援を必要とする家庭に早期に育児支援を行うための方策を協議、実践する「地域子育てネット0～6」を開催し、児童への虐待を未然に防ぎ、地域の子どもの健全育成を図りました。 「四日市市子どもの虐待防止ネットワーク会議」を通じて公私立保育園及び幼稚園のあそぼう会・遊び会の情報を未就園児童をもつ世帯に多数提供しました。				

〔児童福祉一般事業費〕	508,656,070円	( 県支出金 15,214,402円 その他特財 2,967,834円 )
・家庭児童相談経費	878,000円	
・児童虐待防止対策事業費	2,765,316円	
・次世代育成支援行動計画策定事業費	319,620円	
・一般経費	504,693,134円	
〔子育て支援センター管理運営費〕	1,869,802円	

目的	市民ニーズを踏まえた保育サービスの提供				
指標	病児保育室利用者数	目標	2.48人/日	実績	3.10人/日 (14年度 2.2人/日)
説明	病気回復期の児童を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援し、併せて児童福祉の向上を図りました。				

〔病児保育室管理運営費〕	14,534,718円	( 県支出金 5,186,000円 その他特財 1,236,000円 )
--------------	-------------	---

年間実績

開設日数	登録者数	延利用者数
286日	768人	895人

目的	経済的安定と自立を図るための支援				
指標	相談件数	目標	650件	実績	886件 (14年度 650件)
説明	母子福祉センターにおいて、母子自立支援員による相談業務や支援を行い、技能習得講座を通じて生活の安定と自立を図りました。また、生きがいやふれあいづくりを目的としたサークル活動を支援しました。				

〔母子福祉センター管理運営費〕 4,730,000円  
 年間実績  
 相談件数 886人  
 技能習得講座延受講者数 208人  
 サークル延活動者数 1,324人

目的	障害児の療育等の充実				
指標	障害児・保護者訓練指導実施者数	目標	延2,441人	実績	延1,804人 (14年度延1,872人)
説明	健康増進センターにおいて、小学校就学後の障害のある児童の言語及び理学等の訓練指導を行うことにより、運動、言語機能などの発達を促すとともに、保護者には家庭における訓練技術を習得させる訓練指導を行いました。登録者は昨年度の319人から368人と増加しましたが、訓練指導実施者数については、利用者の体調不良や他の施設での訓練参加等による欠席により目標を下回りました。また、おもちゃ図書館において、障害のある子どもがおもちゃを通して仲良く遊び、ふれあえるきっかけをつくるとともに、心身に障害のある子どもの情緒や生活機能の発達を促しました。				

〔心身障害児訓練事業費〕 1,042,403円 (その他特財 838,403円)  
 障害児・保護者訓練指導事業実績

区分	言語	理学	作業	計
登録者数	238人	60人	70人	368人
延訓練指導実施者数	1,227人	408人	169人	1,804人

〔おもちゃ図書館管理運営費〕 1,822,000円  
 延利用者数 7,917人

### （障害福祉課）

目的	在宅福祉サービス等の充実				
指標	日常生活用具・補装具交付数	目標	699件	実績	636件 (14年度 598件)
説明	児童の在宅生活を支援するため、日常生活用具の給付や補装具の交付・修理を行いました。				

〔日常生活用具給付費〕 交付16件 1,542,278円 (県支出金 576,000円)  
 〔補装具交付・修理費扶助費〕 34,901,901円 (国庫支出金 14,832,205円)  
 補装具交付件数 574件・修理件数 46件 計620件

### （保健福祉課）

〔重症心身障害児手当の支給〕  
 重症心身障害児手当 267人(14年度262人) 7,958,000円

〔児童手当の支給〕  
 児童手当 12,509人(14年度12,065人) 1,077,795,000円

区分	受給者数	対象児童数	支給額	特定財源
・被用者	3,836人	4,239人	284,425,000円	{ 国庫支出金 257,985,000円 県支出金 14,332,500円 }
・非被用者	1,705人	1,881人	125,525,000円	{ 国庫支出金 83,620,000円 県支出金 20,905,000円 }
・特例給付	1,584人	1,726人	112,675,000円	( 国庫支出金 112,560,000円 )
・就学前被用者	3,910人	7,054人	414,310,000円	{ 国庫支出金 274,950,000円 県支出金 68,737,500円 }
・就学前非被用者	1,474人	2,467人	140,860,000円	{ 国庫支出金 91,210,000円 県支出金 22,802,500円 }
〔児童扶養手当の支給〕				
児童扶養手当	2,173人(14年度2,032人)		902,908,910円	( 国庫支出金 677,181,682円 )
〔児童手当給付事務費〕			2,833,663円	( 国庫支出金 2,833,663円 )
〔児童扶養手当給付事務費〕			340,975円	( 国庫支出金 340,975円 )

## 目2 保育所費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
727,919,000円	685,863,336円		42,055,664円

### 〔明許繰越〕

〔保育所建設事業費〕	98,632,114円	{ 国庫支出金 26,397,000円 県支出金 13,198,000円 市 債 51,700,000円 }
------------	-------------	--

老朽化が著しく、進入路も狭隘で、園児の送迎にも不便な状況であることから、海蔵保育園の移転改築を行うこととし、建築工事を行いました。

目的	市民ニーズを踏まえた保育サービスの提供				
指標	公立保育園入園児童数	定員	2,585人 (14年度2,595人)	実績	2,721人 (14年度2,728人)
説明	保護者の就労等により保育に欠ける乳幼児について、保護者が安心して保育園に子どもを預けられるよう努めました。 公立保育園の園舎等施設の整備・改修及び適正な維持管理を行い、保育環境の向上と安全の確保に努めました。				

〔非常勤職員報酬〕	15,466,630円	
・嘱託医師 28人	8,036,110円	
・嘱託歯科医師 28人	7,430,520円	
〔保育所一般事業費〕	4,551,828円	( その他特財 1,049,000円 )
〔保育所地域交流事業費〕	6,964,013円	( 県支出金 216,812円 )
〔保育所建設事業費〕	176,299,891円	{ 国庫支出金 43,581,000円 県支出金 21,790,000円 市 債 62,100,000円 }
〔保育所整備事業費〕	22,386,601円	( その他特財 2,349,000円 )
〔保育所管理運営費〕	344,195,473円	{ 国庫支出金 95,391,854円 県支出金 47,845,929円 その他特財 176,082,407円 }

〔保育所仮設園舎整備費〕	3,412,500 円		
・内部保育園、日永中央保育園、四郷保育園園舎リース料			
〔保育所備品整備費〕	12,134,518 円		
〔保育所子育て支援センター事業費〕	285,779 円		
〔負担金〕	1,533,989 円	（その他特財	506,810 円）
・日本体育学校健康センター共済掛け金等			

保育園入所状況

公立保育園

保育園名	定員	延入所 児童数	延入所児童の年齢別内訳			月平均入 所児童数	児童入所率 (%)
			3歳児未満	3歳児	4歳児以上		
橋北	120	1,408	391	268	749	118	97.78
富洲原	130	1,564	410	405	749	131	100.26
塩浜西	60	656	159	179	318	55	91.11
四郷	120	1,444	265	349	830	121	100.28
羽津	120	1,491	331	291	869	125	103.54
あがた	90	1,265	171	228	866	106	117.13
大矢知	110	1,539	347	310	882	129	116.59
河原田	90	1,057	221	247	589	89	97.87
中央	120	1,660	358	361	941	139	115.28
ときわ	170	2,345	608	582	1,155	196	114.95
水沢	60	785	103	167	515	66	109.03
富田	70	1,004	331	307	366	84	119.52
高花平	90	1,053	190	209	654	88	97.50
海蔵	90	1,166	308	261	597	98	107.96
下野	55	733	246	164	323	62	111.06
内部	140	1,806	372	418	1,016	151	107.05
磯津	40	389	46	84	259	33	81.04
坂部	60	845	132	269	444	71	117.36
保々	100	1,393	418	303	672	117	116.08
笹川	100	1,076	253	289	534	90	89.67
西浦	60	567	567	0	0	48	78.75
三重	60	835	202	145	488	70	115.97
神前	80	940	186	227	527	79	97.92
日永中央	110	1,396	340	299	757	117	105.76
笹川西	120	1,295	352	306	637	108	89.93
桜台	110	1,358	202	340	816	114	102.88
下野中央	60	887	168	216	503	74	123.19
八郷西	50	695	115	141	439	58	115.83
<b>市内 公立計</b>	<b>2,585</b>	<b>32,652</b>	<b>7,792</b>	<b>7,365</b>	<b>17,495</b>	<b>2,721</b>	<b>105.26</b>
<b>広域 3市7町</b>	<b>12園</b>	<b>143</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	<b>43</b>		
<b>公立計</b>		<b>32,795</b>	<b>7,892</b>	<b>7,365</b>	<b>17,538</b>		

民間保育園

保育園名	定員	延入所 児童数	延入所児童の年齢別内訳			月平均入 所児童数	児童入所率 (%)
			3歳児未満	3歳児	4歳児以上		

日永	90	1,238	350	259	629	104	114.63
厚生会	60	683	221	153	309	57	94.86
浜田	90	1,206	218	348	640	101	111.67
ローズ	100	1,302	259	377	666	109	108.50
海山道	120	1,664	430	442	792	139	115.56
塩浜	60	447	143	100	204	38	62.08
愛華	90	1,283	380	288	615	107	118.89
三重愛育	150	2,017	527	443	1,047	169	112.06
あやめ	60	744	102	145	497	62	103.33
みのり	90	1,164	414	267	483	97	107.78
かわしま	120	1,569	326	391	852	131	108.96
大谷台	110	1,537	400	387	750	129	116.44
フジ	110	1,500	517	328	655	125	113.64
いずみ	100	1,364	497	271	596	114	113.67
あがたが丘	90	913	252	214	447	77	84.54
ひよこ	90	1,276	555	241	480	107	118.15
陽光台	60	868	253	227	388	73	120.56
<b>市内 民間計</b>	<b>1,590</b>	<b>20,775</b>	<b>5,844</b>	<b>4,881</b>	<b>10,050</b>	<b>1,732</b>	<b>108.88</b>
くまだ		438	124	85	229		
岸田		1,155	222	324	609		
<b>広域 5市4町</b>	<b>20園</b>	<b>447</b>	<b>186</b>	<b>87</b>	<b>174</b>		
<b>市外 民間計</b>		<b>2,040</b>	<b>532</b>	<b>496</b>	<b>1,012</b>		
<b>民間計</b>		<b>22,815</b>	<b>6,376</b>	<b>5,377</b>	<b>11,062</b>		

### 総合計

延入所 児童数	延入所児童の年齢別内訳		
	3歳児未満	3歳児	4歳児以上
55,610	14,268	12,742	28,600

### 目3 民間児童福祉施設運営費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,702,067,577円	1,661,519,013円		40,548,564円

目的	市民ニーズを踏まえた保育サービスの提供			
指標	民間保育所入園児童数	定員	1,590人 (14年度 1,560人)	実績 1,732人 (14年度 1,743人)

説明 民間保育所の適正な運営がなされるよう指導を行うとともに、民間保育所の保育内容充実のための各種支援を通じて、児童の望ましい心身の成長発達を図りました。

〔保育所事務費事業費〕	1,436,997,522 円		
・児童一般分	1,358,696,400 円	国庫支出金	359,404,950 円
		県支出金	179,702,474 円
		その他特財	434,992,797 円
・民間施設加算	78,301,122 円	(県支出金)	6,418,000 円
〔民間保育所振興費〕	133,566,228 円		
・民間保育所運営費等補助金	34,196,080 円		
・民間保育所障害児保育事業費補助金	3,008,680 円	(県支出金)	1,059,000 円
・民間保育所乳児保育等事業費補助金	11,229,000 円	(県支出金)	7,486,000 円
・民間保育所延長保育事業費補助金	61,839,379 円	(県支出金)	42,820,000 円

延長保育年間利用実績（月別1日あたり平均利用児童数）

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ローズ	7	6	5	5	5	5	4	7	7	7	7	7	72
海山道	6	8	8	9	9	9	8	8	8	8	8	8	97
塩浜	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17
愛華	2	3	4	5	4	5	6	6	5	5	5	5	55
三重愛育	2	2	3	3	2	2	3	2	3	3	3	3	31
みのり	3	4	5	3	4	4	3	2	3	5	5	5	46
かわしま	3	2	3	2	2	1	1	1	2	2	2	3	24
フジ	21	21	20	19	16	19	17	16	19	20	20	20	228
いずみ	7	7	7	7	6	7	8	8	8	7	7	7	86
あがたが丘	2	3	3	4	2	3	2	3	3	3	3	3	34
ひよこ	24	23	22	23	20	22	22	23	25	25	25	25	279
合計	79	80	81	81	71	78	75	77	85	87	87	88	969
(参)中央	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	58

・民間保育所一時保育事業費補助金 8,481,600 円 (県支出金 5,654,000 円)

一時保育年間利用実績（月別延利用児童数）

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
愛華	65	122	126	108	25	170	166	147	131	141	157	182	1,540
いずみ	131	129	152	131	82	126	156	119	121	104	145	152	1,548
ひよこ	201	150	121	139	112	158	187	141	164	137	136	175	1,821
合計	397	401	399	378	219	454	509	407	416	382	438	509	4,909
(参)橋北	47	67	89	94	55	69	103	75	96	73	131	133	1,032

- ・民間保育所家庭支援推進保育事業費補助金 2,446,000 円 (県支出金 843,000 円)
- ・私立保育所地域活動事業費補助金 2,363,489 円 (県支出金 1,575,000 円)
- ・子育て支援推進保育事業費補助金 1,600,000 円 (県支出金 800,000 円)
- ・私立保育所施設改修資金貸付金 8,000,000 円 (その他特財 3,023,416 円)
- ・民間保育所特定保育事業費 222,000 円 (その他特財 111,000 円)
- ・認可外保育施設職員健康診断料補助金 180,000 円 (県支出金 120,000 円)

目的	子育て家庭への支援サービスの提供			
指標	民間子育て支援センター 指定施設数	目標	4 施設	実績
				4 施設 (14年度 4 施設)

説明	子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置する民間保育園や医療機関に対して助成することにより、育児不安等への相談や指導、子育てサークルへの支援、地域の保育需要に応じた特別保育事業等の積極的な実施、普及促進及び地域の保育資源の情報提供を実施し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行いました。また、緊急保護が必要な母子については母子生活支援施設において、児童については児童養護施設において24時間体制で児童を養育しました。
----	---

〔地域子育て支援センター事業費補助金〕	14,266,000 円	（県支出金	9,510,000 円）
〔子育て支援ショートステイ事業費〕	206,400 円	（県支出金	117,000 円
・菜の花苑	7人	（その他特財	2,100 円
・エスペランス四日市	2人		

目的	経済的安定と自立を図るための支援				
指標	母子生活支援施設入所世帯数	目標	延 283 世帯	実績	延 339 世帯 (14年度延 283 世帯)
説明	保護を要する母子の母子生活支援施設入所等により、児童の心身の健全な発達や母子の自立を図りました。 年度途中において緊急保護を要する母子が発生したため、前年度実績を上回ることとなりました。				

〔母子生活支援施設事務費事業費〕	61,746,353 円	（国庫支出金	32,009,767 円
・菜の花苑	12 施設 延 339 世帯利用	（県支出金	16,004,883 円
		（その他特財	80,960 円

目的	障害児の療育等の充実				
指標	利用児童数	目標	5 人	実績	1 人 (15年度新規事業)
説明	平成 15 年 4 月より開始された支援費制度に伴い、肢体不自由児施設あるいは知的障害児施設は利用できないが、通園による指導になじむ障害のある幼児に対して、日常生活における基本的動作の指導及び集団生活への適用の訓練を行う施設に対して必要な費用を支出することにより、心身に障害のある子どもの情緒や生活機能の発達を促進しました。 支援費制度の創設により、民間施設の増、市外施設利用増を想定しましたが、実績は 1 名でした。				

〔障害児デイサービス事業費〕	52,650 円
・鈴鹿市療育センター	

目的	家庭での生活が困難な児童（乳児を含む）の預かりと安心した生活の確保				
指標	運営協議会開催回数	目標	3 回	実績	3 回 (15年度新規事業)
説明	平成 15 年 4 月に社会福祉法人に移管した「希望の家」について、こどもの処遇向上を促進するとともに、円滑な運営を確保するため、職員配置等に対する財政面での支援をはじめ、運営協議会への参加など、総合的な支援を行いました。				

〔民間児童養護施設等支援事業費〕	10,952,000 円
・エスペランス四日市	

### （障害福祉課）

目的	在宅福祉サービス等の充実				
指標	短期入所利用日数	目標	150 日	実績	631 日 (15年度新規事業)



説明	新たに知的障害児の短期入所事業（ショートステイ）を開始し、社会参加の促進と家族の介護負担の軽減を図りました。		
----	--	--	--

〔知的障害児短期入所事業費〕 3,731,860 円 〔国庫支出金 2,060,000 円  
利用者数 46 人（聖母の家、サクラノ園ほか） 県支出金 1,030,000 円〕

#### 目 4 児童館費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,865,000 円	6,808,660 円		1,056,340 円

目的	児童館活動などを通じた遊びの充実				
指標	中高生利用者数	目標	5,200 人	実績	6,111 人 (14 年度 5,105 人)
説明	児童の健全育成の場として「あそび」を通じた児童の自主的、創造的活動の援助、指導、社会性を養うためのグループ活動の推進を図るとともに、映画会の開催や図書整備など優良児童文化の提供に努めました。 また、中高生の来館を促すため、中高生ルームの整備や中高生対象の事業の研究・実践を行い、来館者の増加をみました。				

〔施設管理運営費〕 4,366,181 円  
 ・児童健全育成事業費 401,139 円  
 ・一般経費 3,965,042 円（その他特財 1,464 円）  
 〔施設整備事業費〕 1,078,686 円  
 〔児童館備品整備事業費〕 349,815 円  
 〔児童館自主事業費〕 593,978 円  
 〔負担金〕 420,000 円  
 ・（財）児童健全育成推進財団等

#### 児童館の利用状況

施設名	開館日数	延利用者数	1日平均利用者数
北部児童館	251	14,432	57
橋北児童館	251	8,746	35
塩浜児童館	250	6,064	24
こどもの家	239	11,423	48
計		40,665	

#### 移動児童館事業

実施回数	実施地区数	延参加者数	1回平均参加者数	事前講習
18	10	2,423	135	なし

#### 目 5 知的障害児通園施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
------	------	--------	-----

18,956,000 円	16,376,191 円		2,579,809 円
--------------	--------------	--	-------------

目的	障害のある乳幼児の早期療育				
指標	発達指数が伸びた児童の比率	目標	20%	実績	18% (14年度15%)
説明	あけぼの学園は、就学前の心身障害児が保護者と共に通園して保育園・幼稚園の前段階の療育を行う場であり、基本的な生活の自立を助長・促進し社会適応性を向上させるとともに保護者に対する相談・援助に努めました。				

〔非常勤職員報酬〕 441,600 円

・嘱託医師 2人

〔あけぼの学園（通園部）管理運営費〕 15,669,991 円

〔県支出金 8,847,460 円  
その他特財 3,758,760 円〕

〔一般事業費〕 264,600 円

#### 入園状況

性別	本年度末 在園児数	年齢別内訳				
		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
男	34	1	6	18	8	1
女	16	1	5	9	0	1
計	50	2	11	27	8	2

## 目6 児童福祉施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,431,000 円	6,460,990 円		1,970,010 円

目的	障害のある乳幼児の早期療育				
指標	デイサービスの利用率	目標	100%	実績	73% (14年度72%)
説明	児童デイサービス事業所として、ことば・身体運動面・生活面など、発達の遅れが心配な乳幼児を対象とした療育を行い、基本的な生活の自立を助長・促進し社会適応性を向上させるとともに保護者に対する相談・援助に努めました。				

〔非常勤職員報酬〕 220,800 円

・嘱託医師 1人

〔あけぼの学園（療育部）管理運営費〕 6,240,190 円

〔県支出金 4,694,000 円  
その他特財 1,470,700 円〕

#### 入園状況

性別	本年度末 在園児数	年齢別内訳					
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
男	67	5	19	22	14	6	1
女	22	2	6	6	4	1	3
計	89	7	25	28	18	7	4

## 項3 生活保護費

### 目1 生活保護総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
134,415,000 円	133,347,921 円		1,067,079 円

〔一般職給〕 18人 122,283,227 円  
 〔非常勤職員報酬〕 1,671,900 円  
 ・嘱託医師 1人

目的	適正処遇の実施				
指標	適正処遇のための協議・研修の実施	目標	140回	実績	159回 (14年度 136回)
説明	適正なケース処遇を行うため、処遇困難ケースについてケース診断、ケース検討の場を積極的に設けて協議を実施しました。また、事務執行に必要な専門的知識・技術の習得のため、職場内で専門研修を実施するとともに外部研修に職員を派遣し、生活保護の適正実施のための取り組みに努めました。				

〔生活保護適正実施推進事業〕 4,587,929 円 (国庫支出金 4,482,000 円)

## 目2 扶助費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
4,272,171,000 円	4,212,631,045 円		59,539,955 円

目的	生活実態の把握				
指標	1ケースあたり調査項目数	目標	7.1項目	実績	6.9項目 (14年度 7.0項目)
説明	生活保護法に基づき、生活を維持することが困難な者に対して、生活・住宅・教育・介護・医療・葬祭等の各扶助を行いました。保護適用の状況は、開始369件、廃止225件で保護率は、8.2%（前年度7.5%）、人数は2,439人（前年度2,230人）となり、被保護者は増加しました。これは、厳しい中高年者の雇用情勢、高齢化による低所得の高齢者世帯の増加などが要因になっています。保護世帯が増加する状況の中で必要な調査項目の確保に努めました。				

〔扶助費〕 77,235人 4,212,631,045 円 (国庫支出金 3,100,857,161 円)  
 (県支出金 188,420,378 円)

### 生活保護費内訳

区 分	延 人 数	支 出 額
生活扶助	25,643人	1,354,938,330 円
住宅扶助	21,305人	366,072,607 円
教育扶助	2,617人	17,248,886 円
介護扶助	3,076人	69,203,597 円
医療扶助	24,030人	2,332,329,030 円
出産扶助	6人	1,748,860 円
生業扶助	23人	1,042,124 円
葬祭扶助	38人	4,803,734 円
施設事務費	497人	65,243,877 円
合 計	77,235人	4,212,631,045 円

#### 項4 災害救助費

##### 目1 災害救助費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
2,010,000 円	970,836 円		1,039,164 円

〔災害への支援〕

- ・災害見舞金 火災（死亡1人、全焼被害6人、半焼被害4人）  
780,000 円（その他特財 780,000 円）
- ・災害救助基金積立金 119,016 円（その他特財 119,016 円）  
（昭和39年3月設置 本年度末現在高 117,025,982 円）
- ・災害救助経費 需用費（毛布） 71,820 円（その他特財 71,820 円）

##### 目2 災害救助基金積立準備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
176,000 円	0 円		176,000 円

#### 項5 国民健康保険費

##### 目1 国民健康保険費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
1,363,791,000 円	1,363,791,000 円		0 円

国民健康保険特別会計に対し保険基盤安定制度、財政安定化支援事業、事務費及び出産育児一時金補助金の一般財源化に基づく繰出金 1,340,210,783 円を含む 1,363,791,000 円の繰出を行いました。

- ・保険基盤安定繰出金 896,006,618 円（国庫支出金 448,003,309 円）  
（県支出金 224,001,654 円）
- ・職員給与費等繰出金 326,004,165 円
- ・出産育児一時金繰出金 98,200,000 円
- ・財政安定化支援事業繰出金 20,000,000 円
- ・その他一般会計繰出金 23,580,217 円

#### 項6 介護保険費

##### 目1 介護保険費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
1,606,628,000 円	1,606,628,000 円		0 円

介護保険給付費及び事務費について、介護保険特別会計へ繰出を行いました。